

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	公立岩瀬病院附属高等看護学院
設置者名	公立岩瀬病院企業団

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	看護学科	夜・通信	39単位	9単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

- ・「教育要綱」に掲載し学生に配布、周知している
- ・ホームページに掲載 http://www.iwase-hp.jp/institutions/high_school/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	公立岩瀬病院附属高等看護学院
設置者名	公立岩瀬病院企業団

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	公立岩瀬病院附属高等看護学院運営会議
役割	本校の学則、規程、教育方針、教育内容、入学・卒業・休学・退学・転入学・賞罰等に関すること、予算執行、学校運営評価等に係る検討および審議を行い、本校の学校運営に反映させている。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
公立岩瀬病院企業団 事務長	2024. 4. 1 ~ 2025. 3. 31	母体病院勤務
公立岩瀬病院企業団 看護部長	2024. 4. 1 ~ 2025. 3. 31	母体病院勤務 本校専任教員を歴任 本校の卒業生
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	公立岩瀬病院附属高等看護学院
設置者名	公立岩瀬病院企業団

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>授業計画(シラバス)は、「保健師助産師看護師等養成所の運営に関する指導要領」にそって作成しており、本校の教育理念、教育目的、教育目標をもとに各学年の到達目標を達成できるよう教育課程を編成している。</p> <p>また、授業計画(シラバス)内容は、学校運営評価結果、講師および学生の授業アンケート結果、国家試験出題基準等を参考に毎年見直しを行っている。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入学時オリエンテーションで入学生および保護者へ説明している ・毎年、年度初めに学生および関係者に授業計画(シラバス)冊子を配布している。 ・ホームページに掲載 http://www.iwase-hp.jp/institutions/high_school/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>本校の学則に基づいた「規程－1.履修規程」に則り、適正に評価し、単位認定会議において審議し、学院長が認定している。</p> <p>評価方法の詳細は、学生便覧およびシラバスに掲載し、担当領域別に学生へ説明している。</p> <p>授業科目の評価は、授業時間数の3分の2以上出席した者を対象に、筆記試験、実技試験、レポート、授業態度等の評価を100点満点で行い、60点以上を合格としている。また、学内演習および臨地実習においてはそれぞれの評価表に基づいて行っている。</p> <p>評価区分：優(80点以上) 良(70点以上80点未満) 可(60点以上70点未満) 不可(60点未満)</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>各履修科目の成績評価をもとに、0 から 4 までのポイントを付与し、当該ポイントの合計数を履修科目数で除した平均値を客観的な指標とし、成績分布状況を把握している。</p> <p><ポイントの付与方法></p> <table border="0"> <tr> <td>成績評価「優」のうち 90 点以上</td> <td>: 4 ポイント</td> </tr> <tr> <td>成績評価「優」のうち 80 点以上 90 点未満</td> <td>: 3 ポイント</td> </tr> <tr> <td>成績評価「良」70 点以上 80 点未満</td> <td>: 2 ポイント</td> </tr> <tr> <td>成績評価「可」60 点以上 70 点未満</td> <td>: 1 ポイント</td> </tr> <tr> <td>成績評価「不可」60 点未満</td> <td>: 0 ポイント</td> </tr> </table>		成績評価「優」のうち 90 点以上	: 4 ポイント	成績評価「優」のうち 80 点以上 90 点未満	: 3 ポイント	成績評価「良」70 点以上 80 点未満	: 2 ポイント	成績評価「可」60 点以上 70 点未満	: 1 ポイント	成績評価「不可」60 点未満	: 0 ポイント
成績評価「優」のうち 90 点以上	: 4 ポイント										
成績評価「優」のうち 80 点以上 90 点未満	: 3 ポイント										
成績評価「良」70 点以上 80 点未満	: 2 ポイント										
成績評価「可」60 点以上 70 点未満	: 1 ポイント										
成績評価「不可」60 点未満	: 0 ポイント										
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生便覧に追加掲載し学生および関係者に説明する。 ・ ホームページに掲載 <p>http://www.iwase-hp.jp/institutions/high_school/</p>										
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本校は、教育理念、教育目的、教育目標に基づいた「期待する卒業生像」を目指して教育課程を編成しており、地域医療に貢献し医療の発展を支える人材を育成しているところである。</p> <p>本校の学則に基づいた「規程－1. 履修規程、2－入学・学籍・転入学・休学・退学・除籍・卒業等に関する規定」に則り、卒業判定会議において審議し学院長が認定している。</p> <p>その際、本学院が定めている教育課程のすべての単位を修得していること、出席すべき日数の3分の2以上を満たしていることが必要である。</p>											
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生便覧に掲載し学生および関係者に配布・説明している。 ・ ホームページに掲載 <p>http://www.iwase-hp.jp/institutions/high_school/</p>										

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	公立岩瀬病院附属高等看護学院
設置者名	公立岩瀬病院企業団

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療分野		医療専門課程	看護学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	106 単位	81/単位	2/単位	23/単位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位
		単位時間/単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
90人		76人	0人	10人	0人	10人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）3年間で、基礎分野、専門基礎分野、専門分野Ⅰ、専門分野Ⅱ、統合分野の計106単位2970時間を修得する。内訳は、1年次：46単位（1170時間）2年次：41単位（1105時間）3年次：19単位（695時間）である。
成績評価の基準・方法
（概要）講義・演習・臨地実習ともに授業時間数の3分の2以上出席した者を対象に、筆記試験、実技試験、レポート、授業態度等の評価を100点満点で行い、60点以上を合格としている。
卒業・進級の認定基準
（概要）卒業判定会議において審議し学院長が認定している。その際、本学院が定めている教育課程のすべての単位を修得していること、出席すべき日数の3分の2以上を満たしていることが必要である。
学修支援等
（概要）毎年、年度初めと年度末に学年担当教員が個別面談を実施し、学習意欲や課題達成状況・健康状況・経済状況・進路等について把握し相談にのっている。また、月2回程度スクールカウンセラーによる相談日を設けている。3年次は、

成績低迷者を対象に担当教員を配置し学習支援を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
25人 (100%)	4人 (16%)	20人 (80%)	1人 (4%)
<p>（主な就職、業界等） 就職者のうち、県内就職は70%、県外就職は30%である。 就職者のうち、50%は母体病院への就業であり、全員が200床以上の病院で看護師として採用されている。</p>			
<p>（就職指導内容） 1年次より段階別にキャリア支援セミナーを実施しているほか、構成市町村内の病院紹介会を毎年行い地域医療貢献に繋げている。また、年度末には各学年の進路希望を個別に確認し相談・指導にあたっている。3年次には模擬面接、書類作成指導、進路相談等の支援を個別に行っている。</p>			
<p>（主な学修成果（資格・検定等）） 看護師国家試験受験資格</p>			
<p>（備考）（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
79人	1人	1.3%
<p>（中途退学の主な理由） 進路変更のため</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組） 毎年、年度初めと年度末に学年担当教員が個別面談を実施し、学習面・生活面・経済面等について把握し、必要に応じて随時相談に応じている。また、スクールカウンセラーも活用している。</p>		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護学科	構成市町村内 75,000 円 構成市町村外 150,000 円	240,000 円	円	必要諸経費 1年次：140,000 円 2年次：120,000 円 3年次：200,000 円
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ・講師会 (院内・院外) においては、この結果を公表している。 ・ http://www.iwase-hp.jp/institutions/high_school/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校運営評価は、本校の教職員の個別評価結果をもとに職員教務会議にかけ、審議する。その結果を学校運営会議にて再度審議しまとめる。学校運営評価結果は、学校関係者評価結果を反映させており、学校運営の改善や次年度の重点目標立案に役立てている。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
看護学院関係者	2023. 4. 1～2026. 3. 31	副学院長歴任者 同窓会会長
母体病院関係者	2023. 4. 1～2026. 3. 31	教育担当副看護部長
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ・ホームページで公表予定 ・ http://www.iwase-hp.jp/institutions/high_school/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ・ http://www.iwase-hp.jp/institutions/high_school/
--